

# 岩手県内信用金庫職員の座談会 ～地域金融の現場から～



地域金融の第一線で活躍する信用金庫の職員が、各金庫における前向きな取組などを情報共有し、課題解決に向けたネットワーク形成につなげることを目的として座談会を開催。

## ■ 第1回～第5回の開催テーマ

- |                    |     |   |
|--------------------|-----|---|
| 第1回・令和3年 3月2日(火)   | 座談会 | コロナと戦い、コロナ後の地域を創造する【リモート開催】                 |
| 第2回・令和3年 10月19日(火) | 座談会 | 地域との“つながり”を考える ～これからのコミュニケーションとは～【リモート開催】   |
| 第3回・令和4年 12月7日(水)  | 座談会 | 金融経済環境が多様化・複雑化する中で信金職員に求められる役割とは【対面・リモート開催】 |
| 第4回・令和6年 2月20日(火)  | 座談会 | 業務を行う上での課題や工夫について【対面開催】                     |
| 第5回・令和7年 2月27日(木)  | 講話  | 創業審査の着眼点について【対面開催】                          |
|                    | 座談会 | 私を取り巻く環境変化について【対面開催】                        |

## ■ 今回の開催概要

第6回・令和8年2月18日(水) 13:30～16:30

講話：農業向け融資の推進について



「農業向け融資の推進」をテーマに日本政策金融公庫（盛岡支店）及び合同会社米屋・重右工門を講師として講話を実施。日本政策金融公庫からは、岩手県内の第一次産業の特徴や業態別の審査のポイントなどについて説明があり、合同会社米屋・重右工門からは、農業経営における先進的な取組や地域金融機関への期待などについて説明を受けた。

### 【参加者の声】

- 業種ごとに異なる経営の特徴や経営モデル、資金需要の発生要因などの説明が非常に勉強になった。
- 事業者が抱える課題や農業分野における技術進化について深く理解することの重要性を実感した。
- 農家の高齢化など、農業を取り巻く環境が厳しさを増す中であっても、先進的な取組に果敢に挑戦する姿勢に感銘を受けた。

座談会：業務におけるやりがいや苦勞について  
職場におけるデジタル化や業務効率化の取組について



盛岡財務事務所職員がファシリテーターとなり、信用金庫職員に加え、日本政策金融公庫職員も参加し座談会を実施。

座談会では、「担当業務におけるやりがいや苦勞」「職場におけるデジタル化や業務効率化の取組」をテーマに、業務を通じて感じている課題等について意見交換を行った。

### 【参加者の声】

- 他金庫で働く同年代の方から担当業務におけるやりがいや苦勞について聞くことができ、大変良い刺激になった。
- 他金庫で進められているデジタル化や業務効率化の取組について、良い点だけでなく課題も含めて情報交換ができ有意義だった。
- 単にデジタル化を進めるだけでは必ずしも効率化につながらない場合があることを知り、業務実態に即した導入が重要だと感じた。